

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録（1月）

- 1 撮影日時 平成26年1月9日 14時頃
- 2 撮影時天気 晴れ
- 3 屋上写真

昨夜からの雨は明け方に止み、どんよりとした雲に覆われていた上空は徐々に晴れ間が広がり始めました。撮影を行った14時には、上空は青空に白い大きな雲が浮かんでいましたが、地上付近には灰色の重たい雲が広がっていました。北からの冷たい風が寒さを際立たせましたが、直射日光を浴びると若干温かさを感じました。富士山は観察できなかったものの、久しぶりにスカイツリーを望むことができました。

(1) さいたま新都心ビル群（約2.3km先）

		
1月9日 14時	12月5日 14時	11月7日 14時
SPM 欠測、Ox 36ppb	SPM 22 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 35ppb	SPM 53 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 13ppb

(2) 東京スカイツリー（約25km先）

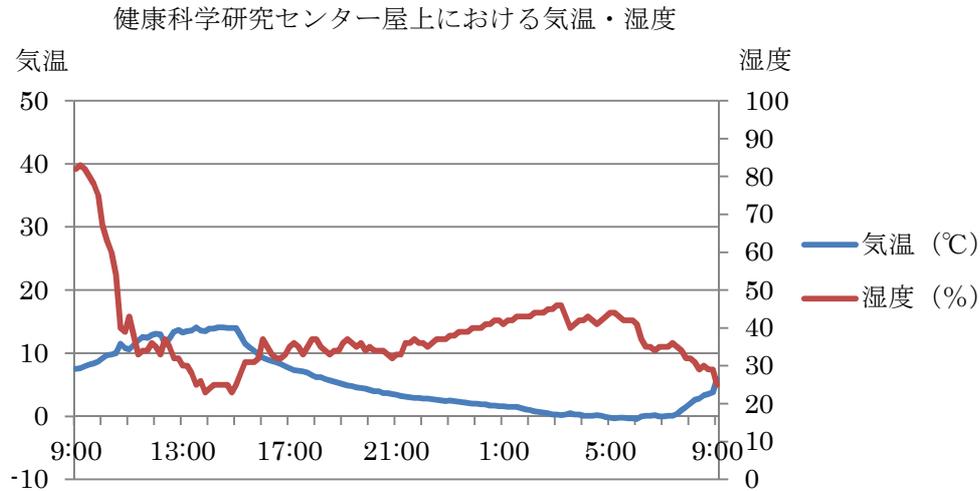
		
1月9日 14時	12月5日 14時	11月7日 14時
SPM 4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 34ppb	SPM 12 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 34ppb	SPM 42 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 13ppb

(3) 富士山（約100km先）

		
1月9日 14時	12月5日 14時	11月7日 14時
SPM 4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 34ppb	SPM 12 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 34ppb	SPM 42 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、Ox 13ppb

4 気温と湿度

平成26年1月9日9時から10日9時までの24時間の気温と湿度の変化です。



試料採取を開始した9時頃、昨日からの雨は止んでいましたが地面は濡れており、湿度が高く肌寒い気温でした。昼間にかけて天候は徐々に回復し、日中は晴れ間が広がり気温は上昇、湿度は低下しました。北からの冷たい風がやや強く吹いており、気温の数字よりは寒く感じられたかもしれません。夜から翌朝にかけて厳しい冷え込みとなり、朝方には0℃を下回りました。翌10日の朝、夜明けとともに徐々に気温は上昇しました。天気は晴れで上空には雲のない青空が広がり、足元には霜が降りていました。

5 ろ紙写真



ろ紙 (吸引前)

ろ紙 (吸引後)

平成26年1月9日から10日にかけて、センター屋上で24時間試料採取装置により強制的に吸引した大気中の粉じん（ちりやほこりなど）が付着したろ紙です。

試料採取期間中の天気はおおむね晴れで降雨はありませんでしたが、ろ紙は比較的薄い灰色となりました。これは、前夜（1月8日）の降雨により大気中の粉じん量が低下していたものと考えられます。